



開催報告書

公益財団法人大田区産業振興協会

本年度で7回目を迎えた「大田区加工技術展示商談会」であるが、今回も天候には恵まれ、来場者数2,149名、商談件数4,321件、うち確度の高い商談640件となった。以下に、出展者アンケートの調査結果を中心とした報告書をまとめる。

1. 展示会概要

名 称: 第7回大田区加工技術展示商談会～モノづくりソリューションフェア2014～

会 期: 2014年6月13日(金)10:00～17:00

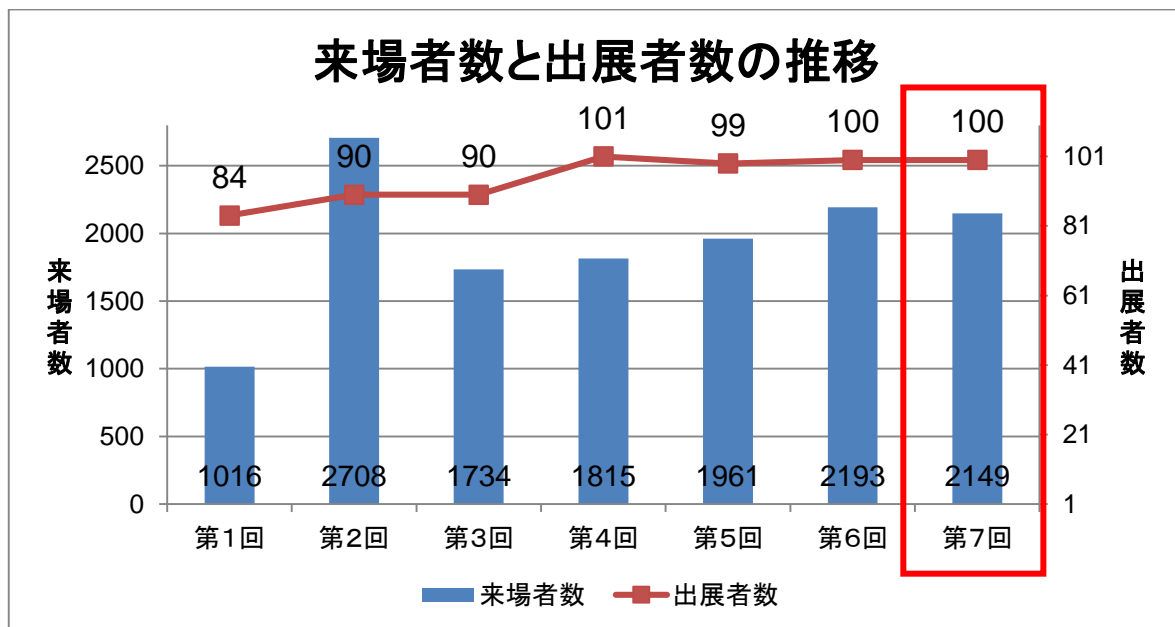
会 場: 大田区産業プラザ 1階大展示ホール、4階コンベンションホール

主 催: 大田区、公益財団法人大田区産業振興協会、一般社団法人大田工業連合会

出 展 者 数: 100社+2団体

来 場 者 数: 2,149名(事前登録者979名+当日登録者1152名)

併 催 イベント: 平成25年度 大田区の将来を担う優秀技術者彰「大田の工匠Next Generation」表彰式



(過去の報告書などから作成)

2. 出展企業について

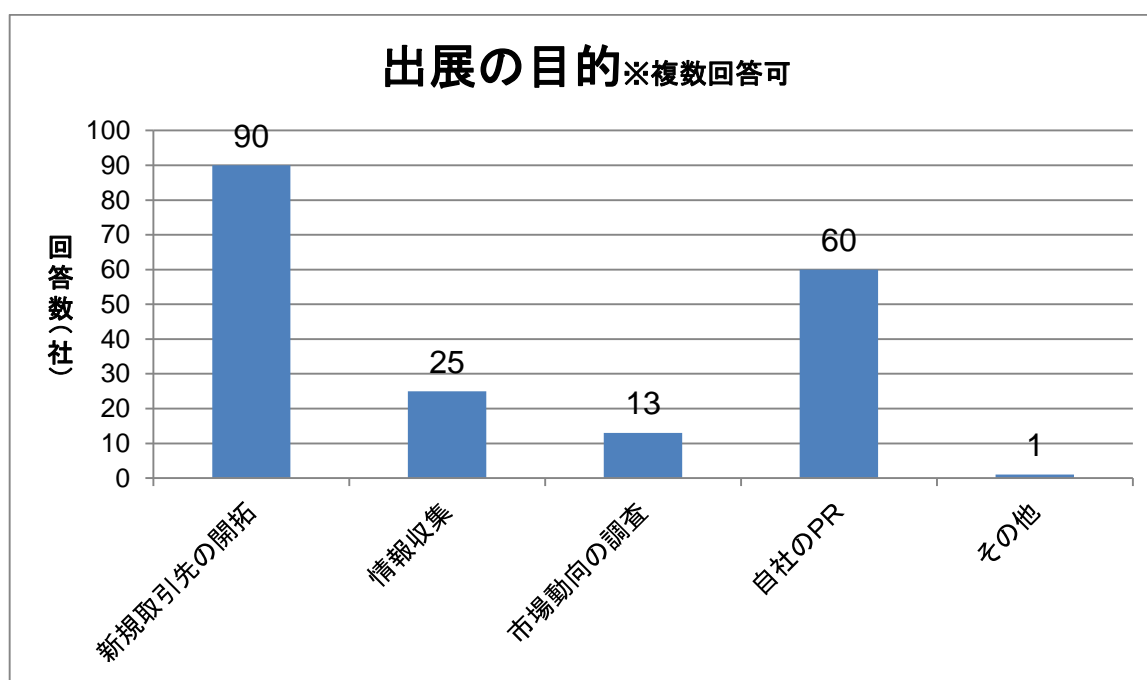
加工展の基本コンセプトとしては「10名以下の小規模事業者にスポットを当て、優れた技術のPR・商機拡大を狙う」である。本年度の10名以下の企業の割合は約6割に上る。また、新規出展者は27社となった。

出展企業規模	
1～3名	14社
4～10名	49社
11～50名	33社
51～100名	3社
101～300名	1社
総計	100社

(申込用紙より作成)

3. 出展目的について

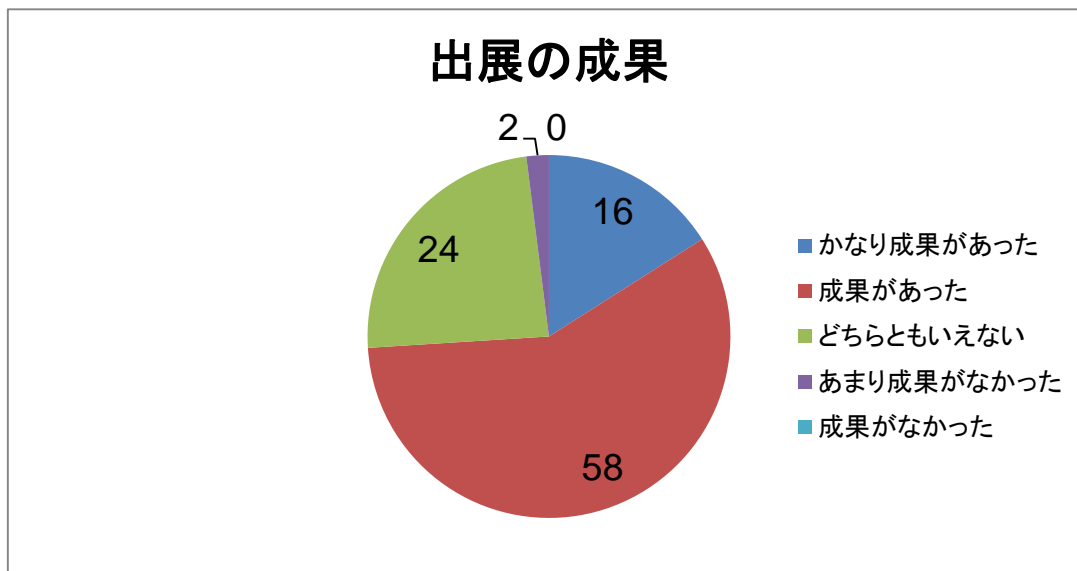
出展企業の出展目的について、「新規取引先の開拓」が90社、「自社のPR」が60社、「情報収集」が25社の順となった。



(出展者アンケートより作成)

4. 出展の成果について

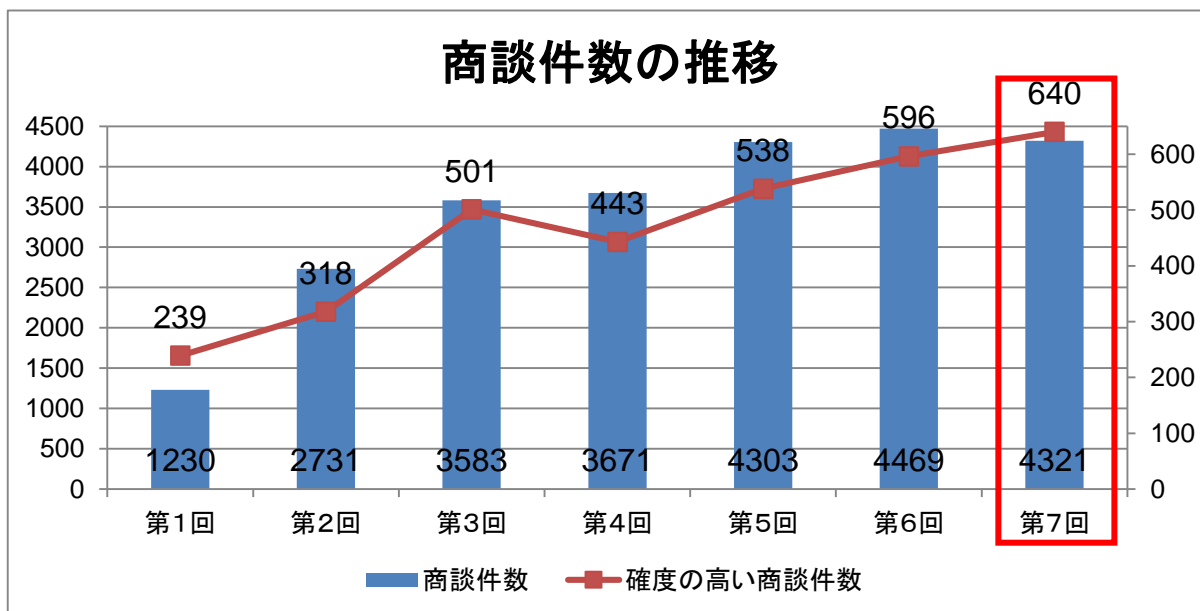
出展の成果について、「かなり成果があった」が16社、「成果があった」が58社と、会期中に手応えを感じた企業が全体の74%を占めた(参考:昨年度 72%)。一方で、「あまり成果がなかった」と答えた企業は2社になる。



(出展者アンケートより作成)

5. 商談件数及び確度の高い商談件数について

商談件数は過去2番目となる4,321件(前年度比:148件減)となった。また、確度の高い商談件数については過去最高の640件(前年度比:44件増)である。



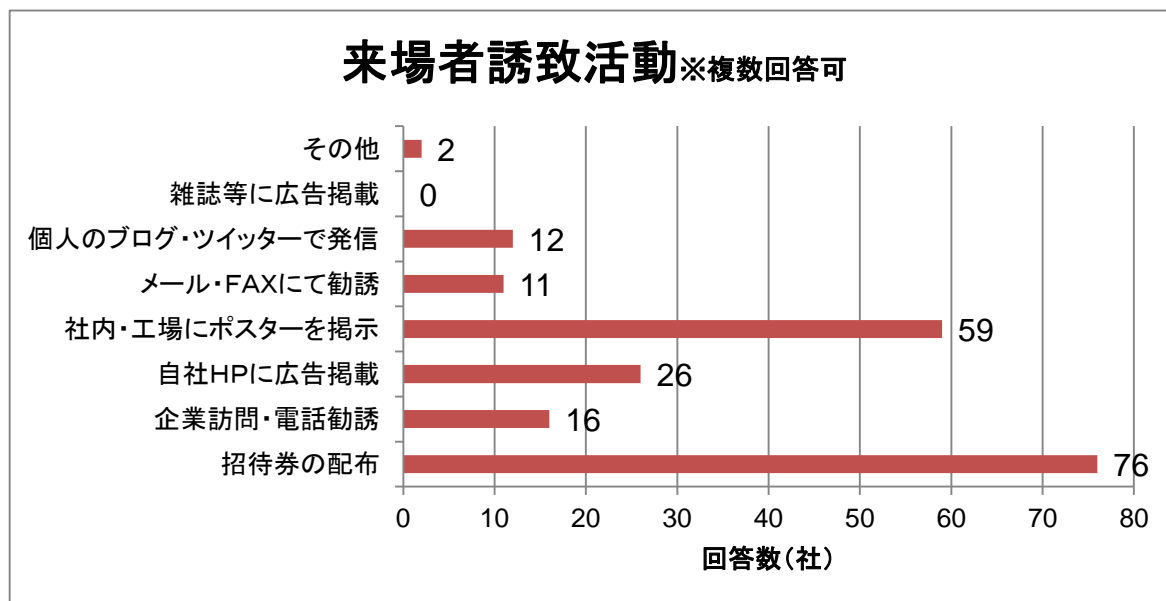
(過去の報告書、出展者アンケートより作成)

※特筆すべき商談内容(一部抜粋)

- サファイヤプレート加工
- 鋳物加工会社を探していたそう、旋盤加工見積もり
- 部品を持ってきて、こういった加工が出来ないか見積もり依頼(試作の依頼)
- 小径穴加工
- 微細部品加工の引き合い
- GFRP加工の相談
- 大手企業研究部署からの相談が数件有り。提案もでき、好印象だったと思う。
- 特殊な材料の材料開発
- 新製品に対する興味を持って頂く事ができた
- ろう付加工の引き合いが多い
- 大型設備の製作見積
- 他社で断られた加工の依頼等
- 量産案件の引き合いが多いと感じます etc

6. 来場者誘致活動について

出展企業の来場者誘致活動は、「招待券の配布」が76社、「社内・工場にポスター掲示」が59社、「自社HPに広告掲載」が26社の順となった。



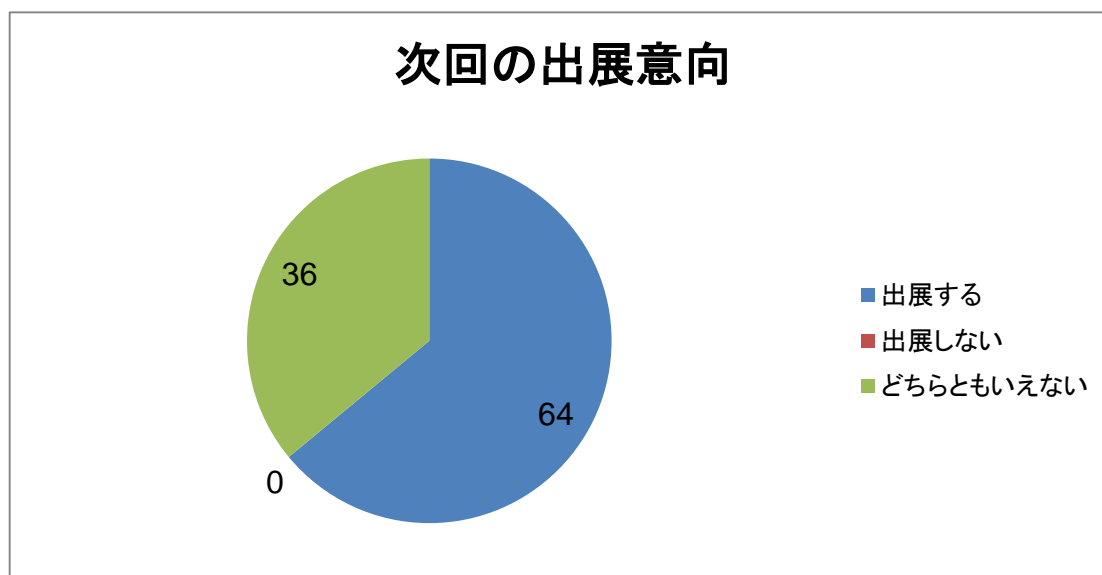
(出展者アンケートより作成)

7. 出展の感想について(一部抜粋)

- 製造業には厳しい時代ですが今日は自社PRと多少見積り等も頂きそれなりの成果はあった
- 来年も出展させてもらえたらもっとインパクトのある物を作りたいです。
- 従来よりも来場者に具体的な案件あったように思えた。
- 情報収集面からも有意義であった。
- 今回は課題をお持ちになって来場された方が多いと感じた。
- 初出展で、予想以上の盛況でした。
- もっと準備をすれば良かった。
- 一日を通してとぎれることなく、人がいました。
- 通常は中々営業活動ができませんのでいい機会が得られました。
- 今回は歯車の需要が少なかったのですが、また来年頑張ります。
- 個人的には初の出展で非常に感化されました。
- 直接、板金加工を探している方が多いのを実感しました。
- 初出展で興味をもたれた方が多かった。例年、来場しているが今年は人が多かった。
- この展示会は毎年非常に効果が大きいです！！
- 今回はブースの位置が前回に比べ、不利な場所でしたが前回以上に確度の高そうな案件がきました。見る人は見てくれているという感想を持ちました。
- 講話の人気も、ご来場者数の伸びにつながると思いました。

8. 次回の出展意向について

会期終了時点で64社が次回の出展を希望している。



(出展者アンケートより作成)

9. 特別講演について

(1)特別講演1

SKYACTIVエンジンと今後のエンジン進化の展望

マツダ株式会社 パワートレイン技術開発部 マネージャー 山川 正尚 氏

4階コンベンションホール 11:00～12:00

聴講者:423名 (事前登録:632名)



(2)特別講演2

クリーンディーゼルを支える技術イノベーション

株式会社デンソー ディーゼル噴射事業部技術企画室 担当次長 小島 昭和 氏

4階コンベンションホール 13:30～14:30

聴講者:371名 (事前登録:651名)



特別講演1の様子



特別講演2の様子

10. 企業プレゼンテーションについて

(1)難切削材料加工技術の技能継承

株式会社タシロイーエル 第一営業部 部長 高島 一馬 氏

1階大展示ホール 中央ステージ 14:40～15:00

(2)バリ、ゴミ、カスを洗うクリーン洗浄システムとステンレス耐食性向上～最表面で一体何がおこっているのか??～

メイホー株式会社 代表取締役社長 江原 弾 氏

1階大展示ホール 中央ステージ 15:10～15:30

(3)「研究開発」から「量産」までの一貫したお手伝い

三力工業株式会社 代表取締役社長 入澤 英明 氏

1階大展示ホール 中央ステージ 15:40～16:00

(4)ものづくりは人づくりから

株式会社上島熱処理工業所 技術部 部長 坂田 玲璽 氏

1階大展示ホール 中央ステージ 16:10～16:30